

上下水道局管理課長の仕事宣言！

管理課長 高尾 浩 伸

①重点施策項目名	水道料金収納率の向上
②目標値	水道料金収納率 現状値 97.3% ⇒ 令和元年度末 97.4%
③今年度の取組方針	企業経営の根幹である料金収入の確保と公平性の観点から、従来どおり電話催告、訪問徴収等による滞納整理を行うとともに、料金滞納未然防止のため口座振替の利用推進を図ります。 具体的には、窓口納付時の周知等を強化します。 (口座利用件数目標；20,947件⇒21,200件)
④今年度の取組結果	収納率向上のため、電話催告、訪問徴収を行いました。停水時には、収入状況を確認するなど行い、滞納額の減少に努めました。 また、来庁時に口座振替を案内するなど推進を図りましたが、口座利用件数は21,109件（令和2年2月）と、目標へは届かない見込みであります。 なお、口座振替を案内する中で、口座振替に対応していない金融機関を希望される場合があり、その対応としまして、スマートフォンによるモバイル決済『P a y B』を導入しました。
⑤数値目標の結果	水道料金収納率は、令和2年1月末現在 96.75%となっており、前年同期（平成31年1月末 96.72%）と比べわずかながら向上しています。
⑥成果と課題 （次年度に向けて）	引き続き、口座振替等を推進し、収納率向上に努めます。

◇上下水道局長の指示

引き続き、口座振替等を推進し、収納率向上に努めること。

上下水道局管理課長の仕事宣言！

管理課長 高尾 浩 伸

①重点施策項目名	下水道ストックの有効活用（新M I C S事業）
②目標値	し尿等受入施設；令和2年度中稼働
③今年度の取組方針	社会資本整備総合交付金の要綱改正により、下水道の既存ストックを活用することにより、し尿や浄化槽汚泥を含めた効率的な污水处理が可能となりました。 今年度は、供用開始までに施設の運営体制・管理基準等の検討を進め、し尿等処理費用などの詳細について市長部局と費用負担協定書を取り交わします。
④今年度の取組結果	今年度、し尿等受入施設に係る維持管理費用及びし尿等の算定方法について、市長部局と協議を進め、費用負担協定書の変更協定を締結しました。 今後は、下水道の既存ストックと令和2年度に稼働するし尿等受入施設を活用し、効率的な污水处理を図ってまいります。
⑤数値目標の結果	今年度、し尿等受入施設の建設に着手しましたが、機器製作に期間を要し、翌年度9月に完工することとなりました。 令和2年度中の稼働を引き続き目指してまいります。
⑥成果と課題（次年度に向けて）	施設稼働に向けて事業の進捗を図ります。

◇上下水道局長の指示

施設稼働に向けて事業の進捗に努めること。